

こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442
 日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130
 市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2021年10月3日



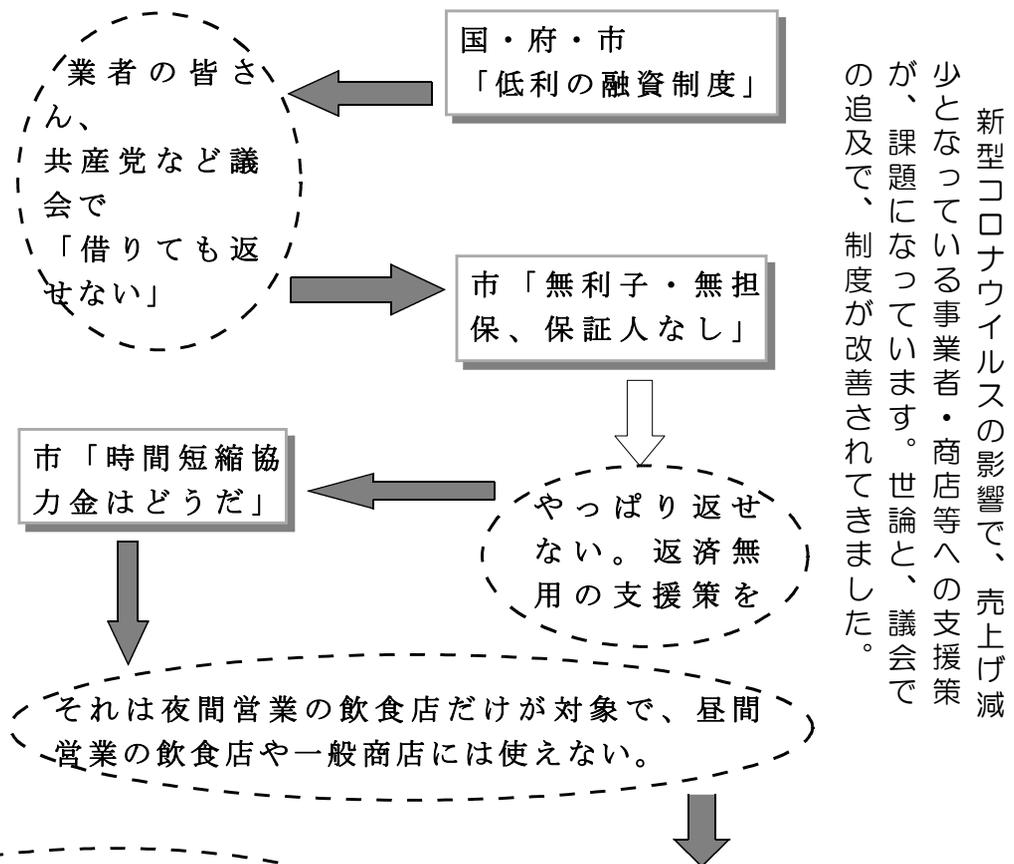
中小企業等再起支援補助金「応援金」が実現

新型コロナウイルス対策を実施した場合、その経費の一部を補助する「再起支援補助金」の制度がありますが、9月29日の議会で、この制度適用の中小企業・自営業者等に、更に「応援金」が支給されることが決まりました。

生活保護はみんなのものだ

9月25日、「生存権を求める京都デモ2021」が取り組まれ（実行委員会主催）、井上議員も参加、市役所前集会后、四条河原町までパレード（写真、白い帽子が井上議員）、車椅子の仲間の音頭で、みんなで声を挙げました。

生活保護はみんなのものだ
 たまには旅行に行きたいぞ
 ときどきおしゃれもやりたいぞ
 たまにはうなぎも食べたいぞ
 水光熱費は削れない
 京都市は保護費を下げるな
 国は保護費を下げるな
 京都地裁の判決を許さないぞ
 国は生存権を保障しろ



新型コロナウイルスの影響で、売上げ減少となつていいる事業者・商店等への支援策が、課題になっていいます。世論と、議会で追及で、制度が改善されてきました。

今回、「応援金」が実現!!

「党「事前に何か買わなければならない。減収自体への支援を」

市「以前に比べ50%以上売上げ減少、との要件を、30%以上に」と要件緩和が実現。

市「再起支援補助金を創設」感染症対策や売上げ向上を目指す取組、事業・経営改革等の為の費用を、あとから補助。団体15万・個人10万円、補助率は3/4以内。売上げが50%以上減少の場合に申請可。

減免が実現

介護保険料2人分
 163,200円が、
 全額免除に!!

国保料は
 16,716円が、
 4,618円に!!

新型コロナウイルスの影響により、感染症の影響により、収入が減少したAさんが、保険料の減免申請。介護保険料は、夫婦2人分の保険料が全額免除、国保料も7割減額に加え、条例減免も適用となり、拍子もAさんの頑張りでした。

国保料・介護保険料の減免が実現

引き続き要求：国は、持続化給付金と1人10万円の特別給付金の再支給を!!

